

れい わ ねん ど よこ はま し よ さん
令和3年度 横浜市予算

ひと目でわかる 横浜の財政

こども向け

マリノスケと
学ぼう!!



横浜市の仕事って？

僕の名前は
マリノスケ！

横浜市の
「財政広報大使」だよ！

立派な財政広報大使に
なるために今日は横浜市の
財政のことを
勉強しに来たよ！

初めまして！
私は
エビちゃん！

横浜市の
財政のことなら
なんでも
聞いてね！



エビちゃん

よこはましざいせいぎょくざいせいか
横浜市財政局財政課のマスコット。

evidence(エビデンス)(=根拠)に
もとよこはましざいせい
基づいて横浜の財政のことを教えます！

マリノスケ

よこはま
横浜のプロサッカークラブ、
よこはま
横浜F・マリノスの公式キャラクター。
えいえんしょうがくねんせい
永遠の小学5年生！

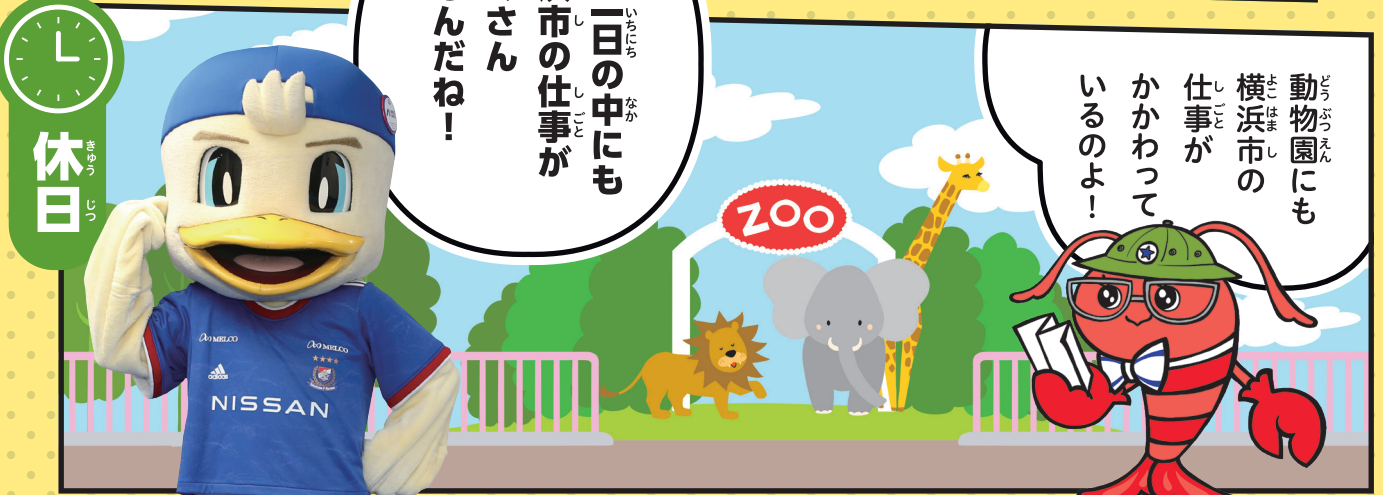
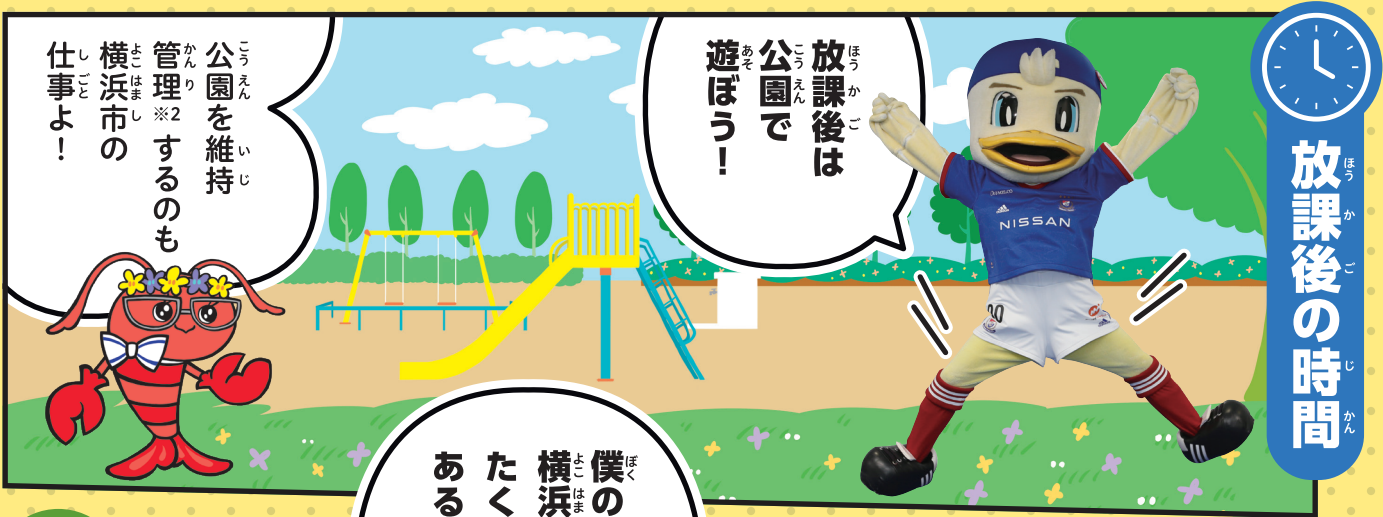
ねえねえエビちゃん、
横浜市ってどんな仕事を
しているの？

OK!じゃあ
マリノスケの
一日を通して
見てみましょう！

Let's Go!



朝の時間



※1 一部の地域の身近な道路ではハマロード・サポーター（地域のボランティアグループ）のみなさんが清掃等をおこなっています。
 ※2 多くの公園では公園愛護会（地域のボランティアグループ）のみなさんが清掃や花壇の手入れをおこなっています。

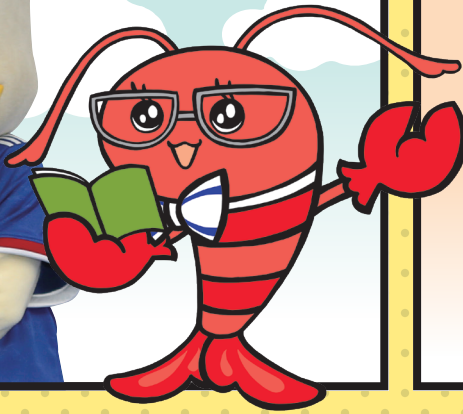
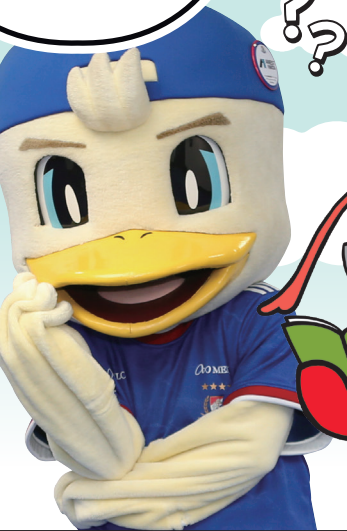
はい かね つか かね 入ってくるお金、使うお金

「税金」？

それはみんなが
おさめる「税金」が
多く使われているの

横浜市には
どうやってお金が
入ってくるの？

だけど
仕事をするには
お金がいるよね？

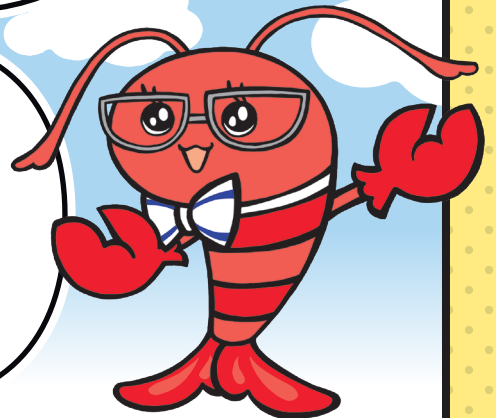


じゃあ次は
入ってくる
お金が
どんなことに
使われているか
見てみたいなく！

さっき見た
道路や公園みたいに
みんなで使うものは
みんなで公平にお金を
出し合おうって
いうものなのよ

「税金」っていうのは
みんなにおさめて
もらうものなの

お買い物
したときに
かかる「消費税」も
税金なの！



入ってきたお金の使いみち(市民1人あたり)

子育て・教育に	157,796円 (29.5%)
みんなの生活、健康に	137,518円 (25.7%)
経済の発展に	68,936円 (12.9%)
道路・家屋・街づくりに	59,725円 (11.2%)
市の仕事の計画、選挙、議会に	40,831円 (7.7%)
地球温暖化対策、緑・公園・下水道に	26,606円 (5.0%)
地域の人との交流やスポーツ、区の運営に	14,849円 (2.8%)
ごみの処理や減量・リサイクルに	11,751円 (2.2%)
救急・消防に	11,751円 (2.2%)
地下鉄・バス・水道に	4,420円 (0.8%)

合計 **534,183円**

僕ぼくの大好きな
スポーツにも
使つかっているんだね！



おおつつたたをを

マリノスケみたいなの
子どもたちのために
たくさんのお金かねを
使つかっていることが
わかるでしょ



もっと詳しく知りたい!



公園の維持管理の ために

よこはま す ひと
横浜に住む人

ひとり
1人あたり **1,850**円



ごみの処理や減量・ リサイクルのために

よこはま す ひと
横浜に住む人

ひとり
1人あたり **11,751**円



みんなで作ろう、みんなの横浜!



えっ?
どうどうなんだ。

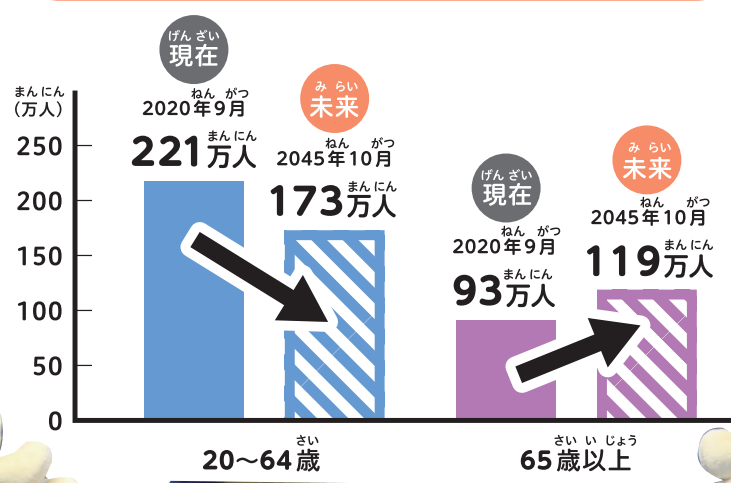
うーん…横浜市でも『少子・高齢化※1』が進むと言われている、安心できないわ



この先もずっと安心だね!

横浜市は僕たちのために頑張っていることがよくわかったぞ!

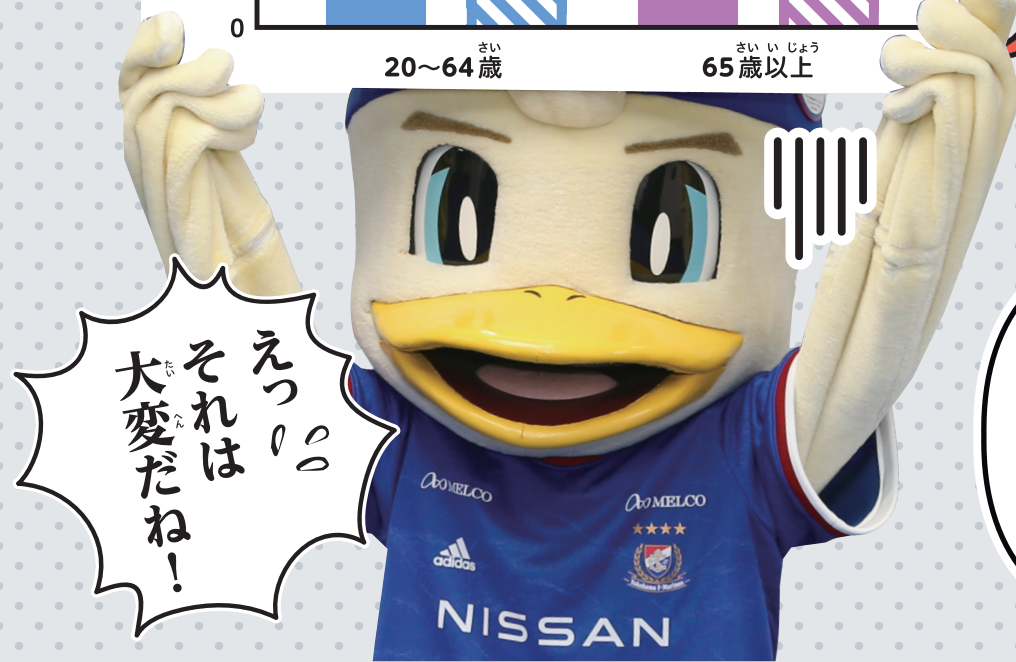
横浜の現在と未来の年齢别人口グラフ



お年寄りが増えると、医療や年金※2、介護※3などに使われる税金が増えると言われているの

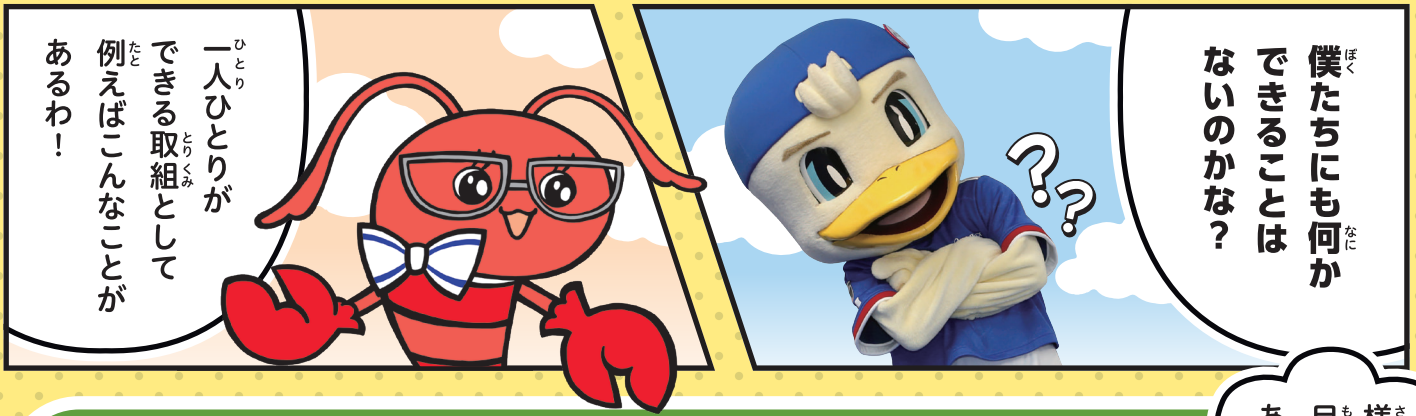


さらに、生まれてくる子どもの数が減ると、税金をおさめる人が減ってしまうわ



えっ、それは大変だね!

※1 生まれてくる子どもの数が減り、お年寄り(65歳以上の人)の数が増えていくこと ※2 年を取った時なども安心して暮らしていくため、国から受け取るお金 ※3 お年寄りや病気になった人の世話をすること



プラスチックごみを減らそう! SDGsの取組

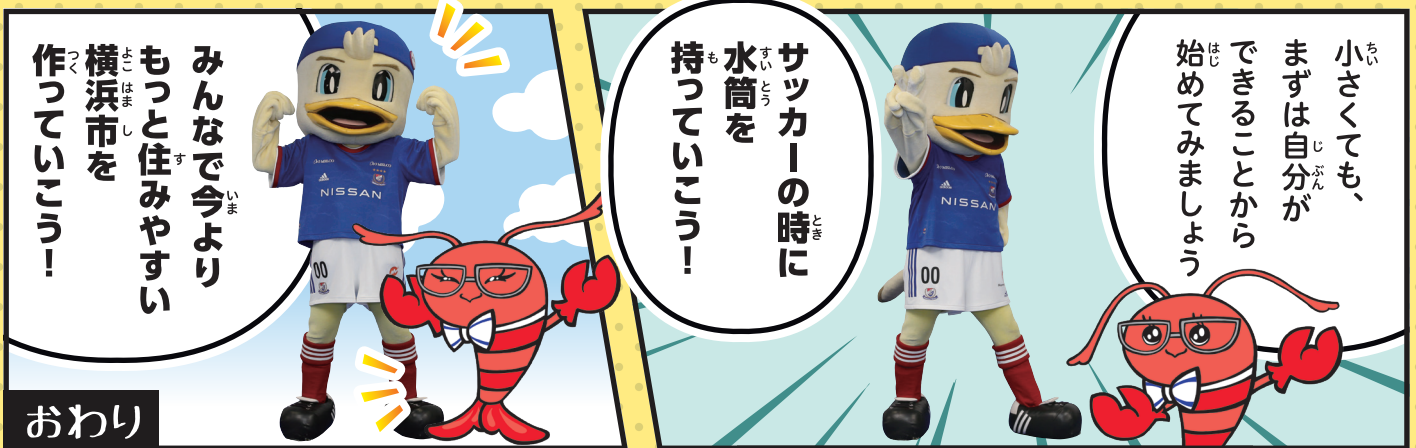
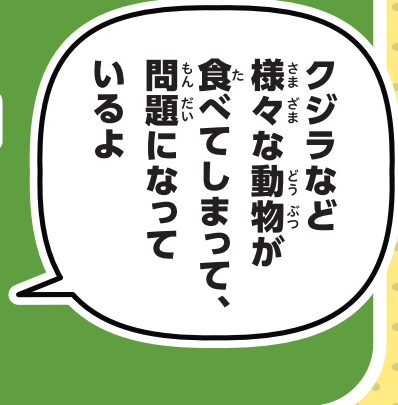
みなさんは、SDGsとは何か知っていますか？ SDGsとは、現在直面しているたくさんの課題に対して、世界を変えたい、未来をより良いものにしたいという思いから、2015年に国連で採択された2030年に向けて世界の解決すべき課題を17にまとめた全世界共通の目標です。目標の解決に向けた取組の1つとして、横浜市では、地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題に関心を持ってもらうため、山梨県道志村にある水源林の間伐材を使って、「SDGs ストロー・ヨコハマ」という木のストローを作っています。この取組を通じて、きれいな水や空気を作る森の大切さ、プラスチックごみが生物と与える影響を一人ひとりが知り・考えることで、いろいろな問題解決に使っていたお金の節約につながります。



エスディージーズ SDGsストロー・ヨコハマ



かごうふぎん ながつ 河口付近に流れ着いたプラスチックごみ



詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/jokyo/>

横浜市財政局財政課
 ©Y.F.MARINOS/SCBF

令和3年4月

編集協力者 ●教育委員会事務局教育政策推進課 指導主事 川上 公美子 ●教育委員会事務局教育課程推進室 主任指導主事 菅野 雅樹 ●教育委員会事務局西部学校教育事務所 主任指導主事 秦 秀治 ●教育委員会事務局南部学校教育事務所 主任指導主事 赤羽 博明 ●教育委員会事務局北部学校教育事務所 指導主事 大滝 文平 (令和3年3月現在)
 ※一般社団法人F・マリノススポーツクラブと横浜市との「横浜市の財政広報に関する連携協定」に基づき、この冊子を作成しています。